

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目08 中学校施設維持補修事業					
予算区分	款	10	教育費		所属	教育総務課
	項	03	中学校費			
	目	01	学校管理費		連絡先	0594-24-1237
	細目	003	学校管理運営費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
市立中学校		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○快適な教育環境を保つため中学校施設を維持補修する。 (主な実績) ・明正中学校事務室及び光風中学校保健室空調機設置工事 ・正和中学校非常放送設備工事 ・バスケットコートライン引替え改修 ・その他維持補修修繕		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
学校施設を適切に維持管理することにより、施設設備の性能維持及び生徒の安全確保を図る。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	市立中学校数	校	9	9	9	9	
活動指標	修繕件数	件	325	316	292	300	
成果指標	施設維持管理上の不具合件数	件	0	0	0	0	
			0	0	0	0	
投入コスト	事業費計		36,011	33,040	40,473	29,144	
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金					
		地方債					
		その他		72	3,373	39	39
		一般財源		35,939	29,667	40,434	29,105
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.47	0.36	0.45		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

施設や設備の老朽化が進んでおり、限られた予算、人員の中で、小破修繕においても一定の計画性が必要になっている。